

福島第一原子力発電所 3号機 原子炉格納容器（PCV）ガス管理システムダクトの 状況確認結果について

< 参考資料 >
平成24年11月28日
東京電力株式会社

作業概要

■ 目的

PCVガス管理設備のダクト損傷事例を受け、3号機原子炉建屋内のダクトの状況を確認すること。

■ 作業内容

- ・ PCVガス管理システムダクトの状況確認
- ・ 原子炉建屋1階北東エリアの雰囲気線量率測定及び床面の状況確認

■ 体制

当社社員 9名（現場3名、免震重要棟6名）
協力企業 3名（免震重要棟3名）

■ 使用機器

Packbot 1台
Quince2 1台

（FRIGO-MA が不具合により使用できなかったため、上記ロボットを使用した。）

■ 作業時間

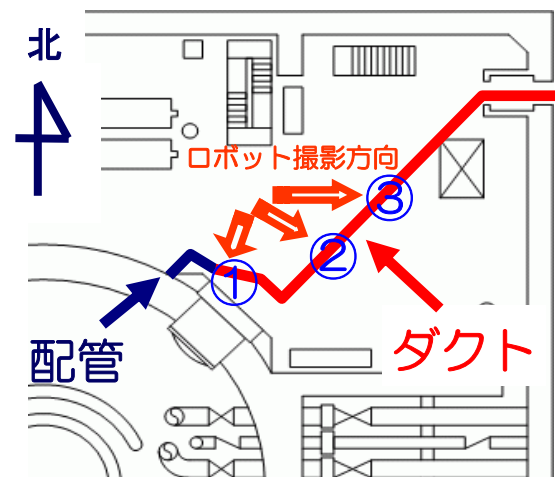
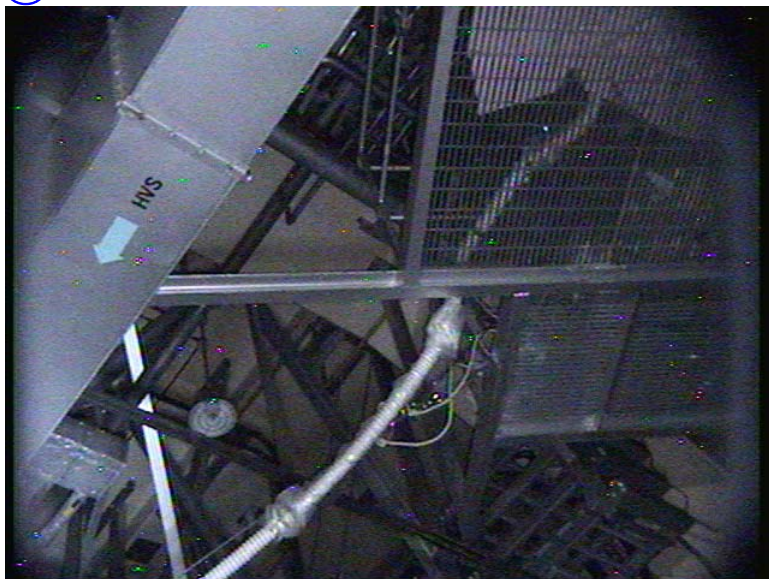
11月27日（火）
11：25 原子炉建屋へロボット入域
13：06 原子炉建屋よりロボット退域

■ 最大被ばく線量

作業者 0.52mSv（計画2.0mSv）
ロボット Packbot：650.0mSv
Quince2：185.2mSv

PCVガス管理システムダクトの状況確認結果

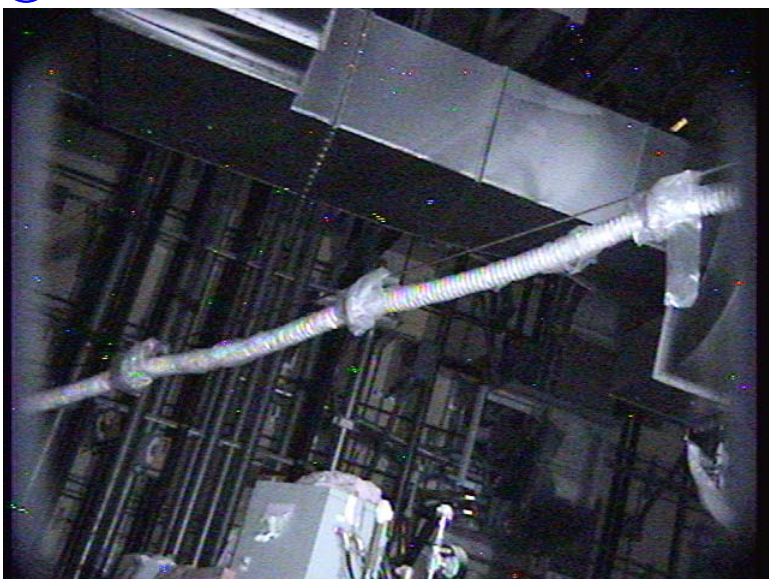
①



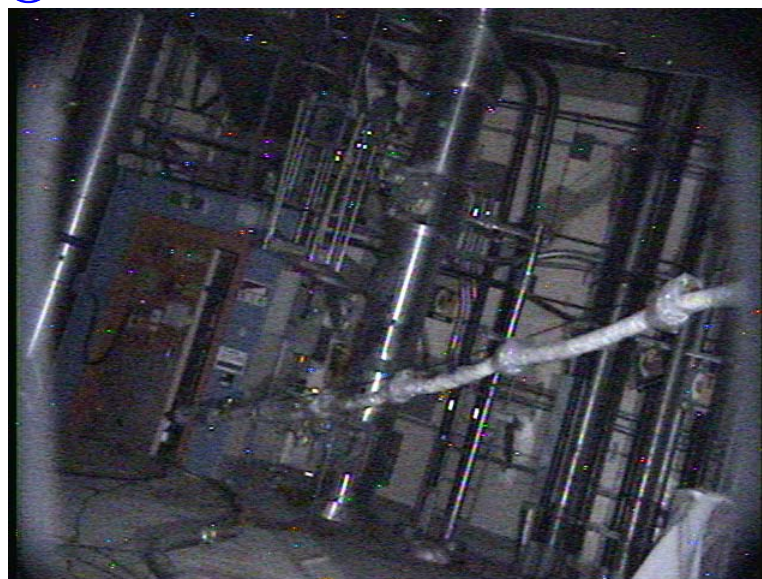
3号機 原子炉建屋 1階 北東エリア

状況確認の結果、特に異常がないことを確認した。

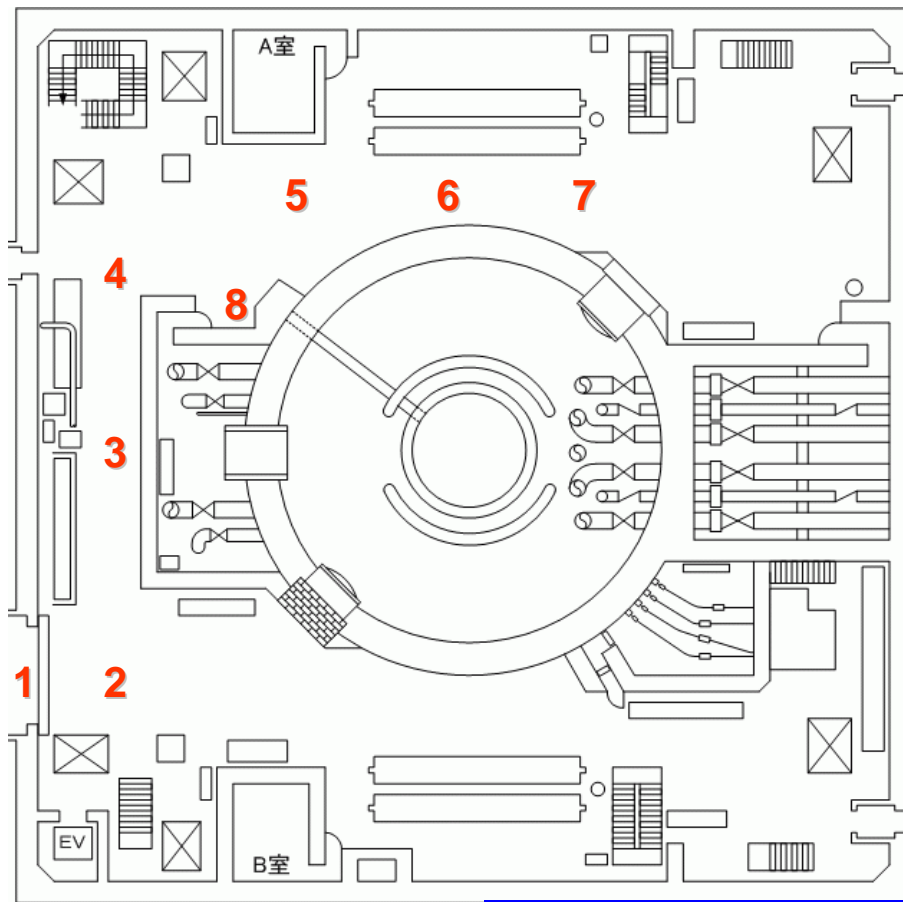
②



③



原子炉建屋 1 階 雰囲気気線量率測定



3号機 原子炉建屋 1階

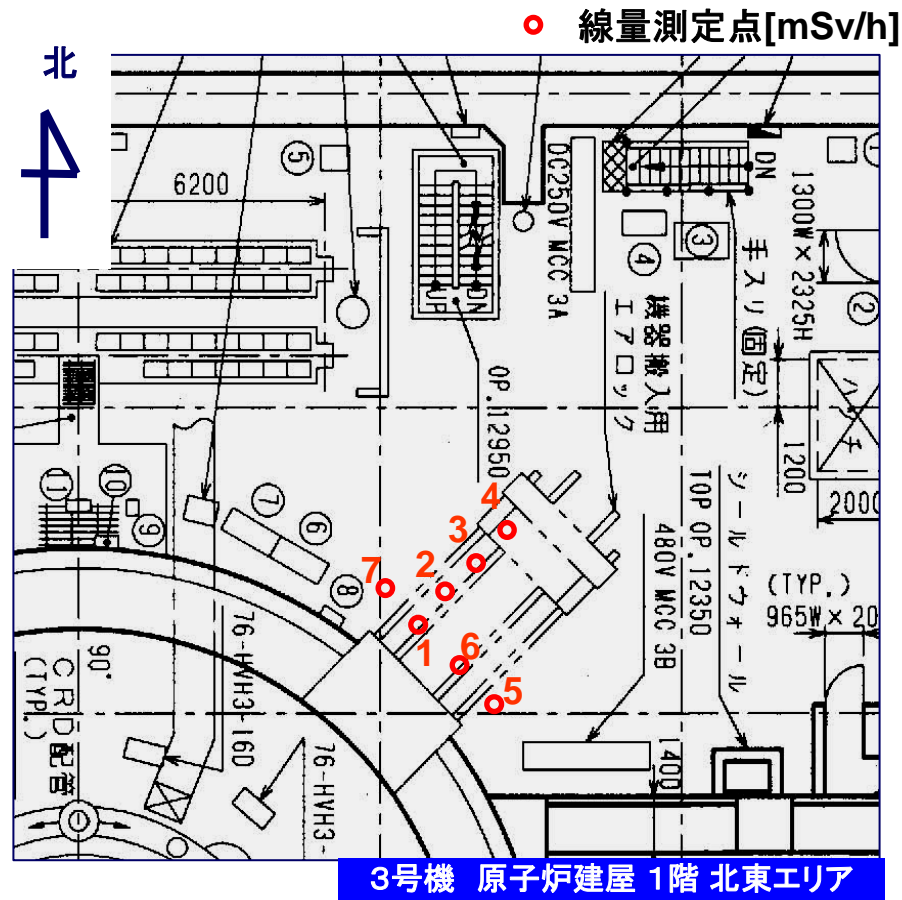
◆アクセスルート雰囲気気線量率測定

測定点	線量率[mSv/h]
1	8.0
2	55.0
3	35.0
4	27.0
5	24.0
6	36.0
7	90.0
8	22.0

※ PCVハッチ周辺 温度14℃、湿度40.8%

原子炉建屋 1 階北東エリアの雰囲気気線量率測定

◆北東エリア雰囲気気線量率測定



測定点	測定高 [0.4m] 【mSv/h】	
	今回 (2012.11.27)	(参考) 前回 (2011.11.14)
1	2290	870
2	1740	800
3	1510	750
4	580	650
5	170	180
6	200	120
7	98	180
1 (床表面)	4780	1300*

※ レール近傍調査時にレール表面にて確認